

問1 最高裁判所裁判官の国民審査に関する仕組みと、その結果として起こる事柄について説明したものととして、正しい記述はどれですか。 (2021年 高知公立入試 類似)

1. 投票者の過半数が罷免（辞めさせること）を可とした場合、その裁判官は罷免される。
2. 国民審査は、国会が裁判官の不当な行為を裁く「弾劾裁判」と全く同じ目的で行われる。
3. この審査によって罷免された裁判官は、内閣総理大臣の任命によってすぐに復職できる。
4. 国民審査は参議院議員通常選挙の際に行われることが憲法で義務付けられている。

問2 現代の医療現場では、医師が患者に対して病状や治療内容について十分な説明を行い、患者が内容を理解して納得した上で、自らの意思で治療法を選択することが重視されています。このような考え方を何と呼びますか。 (2023年 高知公立入試 類似)

1. インフォームド・コンセント
2. メディアリテラシー
3. フェア・トレード
4. マイクロクレジット

問3 日本国憲法第12条では、国民に保障されている自由および権利について、「不断的努力」によって保持しなければならないと定めています。また、国民がこれらの自由や権利を濫用してはならず、常に社会全体の利益のために利用する責任を負うという考え方が示されています。個人の権利が他人の権利と衝突する場合に、それを調整するために用いられるこの概念を何といいますか。 (2017年 高知公立入試 類似)

1. 基本的人権の尊重
2. 幸福追求権
3. 公共の福祉
4. 法の支配

問4 ある地域において、草食動物であるカンジキウサギと、それを捕食するオオヤマネコの個体数を長期間調査したところ、周期的な増減が確認された。このときの数量変化の様子と仕組みに関する説明として適切なものはどれか。 (2024年 高知公立入試 類似)

1. 被食者であるウサギの数が増加すると、それを餌とするヤマネコの数も増加するが、ヤマネコの増加はウサギの増加からわずかに遅れて起こる。
2. 捕食者であるヤマネコの数が増加すると、餌を確保しやすくなるため、被食者であるウサギの数も即座に増加する。
3. 被食者であるウサギの数が増加すると、捕食者であるヤマネコの数は減少に転じ、これによって生態系全体のバランスが瞬時に回復する。
4. ウサギとヤマネコの個体数は常に一定であり、一方が増えたとしても、数ヶ月以内に完全に元の数に戻ることでつり合いが保たれる。

問5 透明半球を用いて太陽の位置を観測する際、サインペンを使って球面に印をつけますが、その正しい方法はどれですか。状況として、方位磁針を合わせた厚紙の上に透明半球を固定しているものとします。 (2021年 高知公立入試 類似)

1. ペンの先の影が、透明半球を置いた円の中心に重なるようにして印をつける。
2. ペンの先の影が、透明半球のふち（円の端）に重なるようにして印をつける。
3. 透明半球の真上からのぞき込み、太陽と重なって見える位置に印をつける。
4. 自分の影の先端が、透明半球を置いた円の中心を通るようにして印をつける。

問6 ある地点の統計データにおいて、1月の平均気温がマイナス6.5度、7月の平均気温が19.2度と年較差が大きく、降水量は夏場にやや多いものの年間を通じて100mmを超える月がないという特徴が見られる。このような気候が見られる地域における自然環境や景観について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2017年 高知公立入試 類似)

1. 一年を通じて降水量が極めて少なく、植物がほとんど育たない砂漠が広がっている。
2. 「タイガ」と呼ばれる広大な針葉樹林が分布しており、木材資源が豊富である。
3. 一年中気温が高く降水量も多いため、多層にわたる密林である熱帯雨林が形成されている。
4. 冬も比較的温暖であり、オリーブやブドウなどの耐乾性のある作物の栽培が盛んである。

問7 松平定信が寛政の改革において、思想の統制を目的として行った「寛政異学の禁」の説明として正しいものはどれですか。 (2021年 高知公立入試 類似)

1. 幕府の学問所において、封建社会の秩序を維持するのに適した朱子学以外の講義を禁止した。
2. 西洋の進んだ技術を取り入れるため、蘭学以外の学問を学ぶことを厳しく制限した。
3. 天皇を敬う思想を広めるため、国学を唯一の官学として認め、それ以外の学問を弾圧した。
4. 仏教の勢力を抑えるためにキリスト教の布教を一部解禁し、信教の自由を認めた。

問8 モノコードの弦を弾いて音を出し、その音の様子をコンピュータの画面上で波形として表示しました。弦を最初よりも強く弾いたとき、画面上に表示される波形にはどのような変化が見られますか。なお、弦を弾く位置や駒の幅は変えないものとします。 (2018年 高知公立入試 類似)

1. 波の数は変わらないが、波の山から谷までの高さが大きくなる
2. 波の山から谷までの高さは変わらないが、一定時間内の波の数が減る
3. 波の数は変わらないが、波の山から谷までの高さが小さくなる
4. 波の山から谷までの高さは変わらないが、一定時間内の波の数が減る

問9 現代の情報化社会において、主権者である国民が政治に適切に参加し、行政の活動を監視するために不可欠とされる「知る権利」を保障するための制度として、最も適切な説明を選択してください。 (2024年 高知公立入試 類似)

1. 国や地方公共団体が保有する公的な情報を、国民や住民の請求に応じて閲覧・開示することを定めた制度
2. 個人の私生活に関する情報を他人に勝手に公開されないよう、法的手段によって保護することを目的とした制度
3. 発明や著作物など、人間の知的な創作活動によって生み出された成果を独占的に利用できる権利を認める制度
4. 公務員が職務上知り得た秘密を外部に漏らすことを禁じ、国家の安全や利益を保持することを目的とした制度

問10 16世紀のヨーロッパでは、ルターやカルヴァンらによる宗教改革が起こり、プロテスタントの勢力が拡大しました。これに対して、カトリック教会側が勢力の立て直しを目指して組織した修道会と、その活動の背景について述べたものとして最も適切な説明はどれですか。 (2019年 高知公立入試 類似)

1. カトリック教会の改革と勢力回復を目的としてイエズス会が組織され、アジアなど海外への布教活動が積極的に行われた。
2. プロテスタントの拡大を阻止するため、ドイツの諸侯が中心となってイエズス会を組織し、武力によるカトリックの再建を図った。
3. ローマ教皇の権威を否定する新たな動きとしてイエズス会が結成され、鉄砲の輸出と引き換えにキリスト教を広めることを条件とした。
4. 宗教改革の影響でカトリックの信者が減少したため、修道会が貿易を独占することで教会運営の資金を確保しようとした。

問11 同じ経度にある2地点、アスワンとアレクサンドリアにおいて、地球の大きさを求めるための観測を行いました。夏至の日の正午、アスワンでは太陽光が真上（鉛直方向）から降り注いでいましたが、同時にアレクサンドリアでは太陽光が真上から7.2度傾いていました。太陽光が地球に平行な光線として届くものと仮定したとき、地球の中心とこれら2地点を結んでできる扇形の「中心角」の大きさは何度になりますか。 (2026年 高知公立入試 類似)

1. 7.2度
2. 82.8度
3. 90.0度
4. 15.4度

答え合わせ・解説

問1	答え 1 投票者の過半数が罷免（辞めさせること）を可とした場合、その裁判官は罷免される。	国民審査は、投票者のうち「やめさせた方がよい」と考える票（罷免を可とする票）が、「やめさせなくてもよい」と考える票（不可とする票）を上回った場合に、その裁判官を罷免する仕組みです。これは国会が設置する「弾劾裁判所」による罷免とは別の制度であり、主権者である国民が直接司法をチェックする役割を担っています。実施時期については、憲法により衆議院議員総選挙の際に行うことが規定されています。
問2	答え 1 インフォームド・コンセント	患者が自分の受ける医療について責任を持ち、納得して治療を受ける「自己決定権」を尊重する考え方です。医師による十分な「説明」と、それに基づく患者の「同意」がセットになっている点が特徴で、現代社会における新しい人権の考え方の一つとして定着しています。
問3	答え 3 公共の福祉	日本国憲法第12条は、国民の自由や権利が無限に認められるものではなく、他人の権利を侵害しないよう社会全体で調整が必要であることを示しています。この「社会全体の利益」を「公共の福祉」と呼び、人権相互の矛盾や衝突を調整するための原理として機能しています。国民はこの利益のために権利を利用する責任を負い、権利の濫用が禁じられています。
問4	答え 1 被食者であるウサギの数が増加すると、それを餌とするヤマネコの数も増加するが、ヤマネコの増加はウサギの増加からわずかに遅れて起こる。	被食者（ウサギ）が増えると、餌が豊富になった捕食者（ヤマネコ）の個体数も増え始めますが、繁殖などの期間を要するため、その増加はウサギの増加よりもわずかに遅れて現れます。同様に、ウサギが減少すると、後を追うようにヤマネコも減少します。このように、時間の経過とともに両者の数は運動して周期的に変動し、長期的につり合いを保っています。
問5	答え 1 ペンの先の影が、透明半球を置いた円の中心に重なるようにして印をつける。	透明半球は観測者から見た空（天球）を模したものであり、円の中心は観測者の位置を表します。太陽、ペン先、円の中心の3点が一直線上に並んだとき、はじめて正確な太陽の方向を記録できるため、ペンの先の影を円の中心に合わせる必要があります。
問6	答え 2 「タイガ」と呼ばれる広大な針葉樹林が分布しており、木材資源が豊富である。	月平均気温が氷点下になる月がある一方で、夏には20度近くまで気温が上がるというデータから、この地域は冷帯（亜寒帯）に該当します。冷帯では、厳しい冬に耐えられるエゾマツやカラマツといった針葉樹の純林（タイガ）が広がり、ロシアやカナダなどでは主要な産業資源となっています。乾燥帯や熱帯、温帯（地中海性気候）の特徴とは異なります。
問7	答え 1 幕府の学問所において、封建社会の秩序を維持するのに適した朱子学以外の講義を禁止した。	寛政の改革では、政治の乱れを正すために人々の思想も統制しようとした。聖堂学問所（湯島聖堂）において、上下関係を重んじ、幕府の支配体制にとって都合の良い「朱子学」を正統とし、それ以外の学問（異学）を教えることを禁止しました。これが「寛政異学の禁」であり、武士の教育水準を高めると同時に、幕府への忠誠心を養う狙いがありました。
問8	答え 1 波の数は変わらないが、波の山から谷までの高さが大きくなる	弦を強く弾くと、音源の振幅が大きくなります。波形において、音の大きさは波の上下の幅（山から谷までの高さ）として表されるため、大きな音が出ているときはこの幅が広がります。弦の長さや張り方が同じであれば音の高さ（振動数）は変わらないため、波の数（密度）は変化しません。
問9	答え 1 国や地方公共団体が保有する公的な情報を、国民や住民の請求に応じて閲覧・開示することを定めた制度	国民主権の原理に基づき、国民が政治的な判断を下すためには、政府がどのような活動を行っているかという情報を得る必要があります。この「知る権利」を具体的に保障するため、国では1999年に情報公開法が制定され、行政文書の開示を請求する権利が認められました。選択肢にあるプライバシーの権利や知的財産権と混同しないよう注意が必要です。
問10	答え 1 カトリック教会の改革と勢力回復を目的としてイエズス会が組織され、アジアなど海外への布教活動が積極的に行われた。	16世紀、ヨーロッパで宗教改革が起こりプロテスタントが勢力を広めると、カトリック教会側は自らの改革と勢力回復を目指す「対抗宗教改革」に乗り出しました。その中心となったのがイエズス会で、彼らは教育活動や、日本を含むアジアなど海外への積極的なキリスト教の布教を通じて、カトリックの影響力を維持・拡大しようとした。
問11	答え 1 7.2度	太陽光は非常に遠くから届くため、地球には「平行線」として差し込みます。平行な2直線に1本の直線（この場合は地球の半径）が交わるとき、同位角や錯角は等しくなります。アスワンで太陽が真上にあるとき、アレクサンドリアでの太陽光の傾き（鉛直方向とのずれ）は、地球の中心から見たこれら2地点間の「中心角」と等しくなるため、中心角は7.2度となります。